

千里山地区乗合交通に係る住民説明会

日 時：2020年11月25日（水） 14：00～15：00

場 所：千里新田公民館

1. 開会

<主催者あいさつ>

<出席者紹介，資料確認>

<事務局 資料説明>

2. 質疑応答

- 質 問：民間のマイクロバスが無料で南千里山駅まで走っており、たまに利用しているが、今回のバスとダイヤが重複するのか。重複するようであればムダだ。
- 回 答：今回のバスの運行時間帯は、8時台から19時台で一時間に1本の運行である。詳細のダイヤは検討中であるが、近い時間もあるかもしれません。
- 質 問：最寄りの駅は南千里駅になるのか。
- 回 答：南千里駅になります。千里山駅にも運行します。
- 質 問：駅までは40分ほどかかるのか。
- 回 答：そこまではかからない。運行ルート、一周が一時間なので30分程度かなと思います。
- 質 問：阪急線を利用しようと思えば南千里駅がいいのか。
- 回 答：はい。
- 質 問：試験運行は大事である。祝橋から千里山駅の道は狭くないか。江坂5丁目の人は便利だが、6丁目の人は不便だ。
- 質 問：第二噴水のあたりは標高が高いところにあります。あのあたりの人は駅に出るのに苦労して歩いている。第二噴水あたりを通るルートは難しいのか。
- 回 答：そうです。第3回交通会議の中で第二噴水を通るルート、停留所の検討を行いました。停留所の協議には、地先、警察、道路管理者の3者の同意が必要です。第二噴水は交差点形状になっており、警察協議ではそこにバス停を設置することが難しいということになって今回、ルートを取り下げることになりました。これまでの住民説明会の意見にも第二噴水へのルートの意見は出ています。ただバス停の協議は時間もかかるので、まず令和3年度後半の試験運行を実施し、地域公共交通会議に第二噴水について再度検討したいと思います。
- 質 問：説明によると8時台から南千里駅からバスが運行するが、新御堂筋ではその時間帯は渋滞する。9時台ぐらいになってやっと普通に走れる。そのあたりはどのように考えているか。
- 回 答：バスの起点は南千里駅と千里山駅を考えています。まだ地域公共交通会議でも起点については議論ができていません。どちらを起点にするかは、渋滞等のことを考えて検討していきたい。渋滞することは認識しています。
- 質 問：N020のバス停の写真を見ると、バス停予定地の横断防止柵は取り外すのか。
- 回 答：横断防止柵があるバス停は道路管理者と協議し、すべて取り外します。安全に乗降できるように整備します。

質問：沿道の住民の了解はとっているのか。

回答：バス停の前にマンション、戸建て、店舗等がある場合はすべて了承をとっています。ただし、横断防止柵、植樹の撤去は道路管理者との協議になり、基本的には、地先にはお声がけはしません。

質問：車いすの方が利用する場合は車両にスロープ等の用意はするのか。

回答：導入予定の日野ポンチョはバリアフリー対応の車両で、車いすの乗降はできます。

質問：市としての予算はどのくらいか必要なのか。

回答：市の負担額は運行経費から運賃収入を引いた額です。年間約3千万円です。

質問：乗る人が少ないと廃止になる可能性もあるのか。

回答：そうです。

質問：バスの話は10年以上前からあったと思う。試験運行をするには時間がかかるものか。

回答：平成22年の計画では千里丘地区と千里山地区に移動手段を導入しようと計画がありましたが、千里丘地区が先行して導入することとなりました。

質問：千里丘地区は何年に運行したのか。

回答：平成18年12月に試験運行を開始し、平成23年4月に本格運行になりました。約4年3ヶ月要しました。

質問：千里山がどうして遅いのか、同時にやればよかったと思った。

質問：運賃は200円だが、千里丘も200円か。バスの距離で運賃は決められないのか。

回答：阪急バスは距離制運賃だが、千里丘コミュニティバスは一乗車200円です。千里山地区も千里丘地区と同様に考えています。

質問：近いところで降りる人は損だ。どこで降りてもどこから乗っても200円か。

回答：そうです。

質問：千里山東のように道路が広いとバスが走ることができます。千里山西は道路が狭く、バスを運行するとなると新御堂筋を中心としたルートになり、千里山を通らないルートになります。それは仕方がないのかと思います。ただ将来的には狭い地区もなんらかの検討をして欲しい。この地区を通らないと高齢者に優しい街にならない。第二噴水の道路が府道と聞いて驚いている。府道なのに狭い。新御堂では朝夕は車が動かない。このルートは豊中、寺内の人は便利だ。今後、バスの大きさも考えて欲しい。

回答：バリアフリー対応の車両が少なく、日野ポンチョが一番小さいサイズになります。

質問：箕面市のゆずるくんバス、あればどんな種類のバスなのか。

回答：今回導入を考えている車両と同じ日野ポンチョだと思います。

質問：狭い地区を通るのに乗合タクシーはどうなのか。

回答：以前の試験運行の時に一便あたり利用者9.6人から28.2人と最大28人となり、バスで運ばないと積み残しが起こります。もしタクシーで運ぶと数台必要になり、多大な費用がかかります。利用者数に見合った車両となるとバスになります。

質問：28人以上になったらどうするのか。

回 答：実際に走り出して積み残しが発生した場合には運行計画の見直しが必要になります。すいすいバスでは積み残しが発生した場合、予備車を早急に出しています。

質 問：70歳以上の利用者には何か運賃の割引はあるのか。

回 答：70歳以上の運賃割引は現時点では考えていませんが、例えばすいすいバスの場合は、運行事業者は阪急バスだが、阪急バス独自の制度の中で、グランドパス65というのがあり、65歳以上の方が一定金額を出すと乗り放題という制度があります。原則として運行事業者のサービスだと思います。

質 問：運賃の支払いにピタパは使えるのか、すいすいバスは使えるか。

回 答：交通系ICカードは使える予定です。

4. 閉会

-略-